

日本伝熱学会関西支部 第17期 第2回講演討論会

開催日：2010年8月2日（月）13:30～16:50

会場：神戸大学 六甲台キャンパス 社会科学系アカデミア館 4階404号室

「着用快適衣服の評価技術と商品設計」

藤田 和哉 氏（東レ）

本講演では、衣服の製品開発における技術的アプローチの方法やその評価方法についてご講演いただきました。快適な衣服内環境とそれを実現するための技術開発として、吸湿性付与技術や防水透湿素材などの商品開発事例の紹介や、用途によって重視する評価手法が異なることをご説明いただきました。

「大気大循環モデルに見られる擾乱の発達について」

山根 省三 氏（同志社大学）

大気大循環モデルのモデル内で発達する擾乱の特徴について数値実験の結果を説明いただきました。大気の数値予測結果に関して擾乱の影響による影響や予報誤差の原因、各機関における予報精度の比較などをご紹介いただきました。

「ミストサウナ入浴の7つの効用 ～皮膚表面の凝縮現象に起因する効用の連鎖～」

竹森 利和 氏（大阪ガス）

ミストサウナ入浴による様々な効用と、そのメカニズムについて紹介いただきました。低温・高湿のミストサウナは、従来のサウナを苦手としている方や女性をターゲットとして開発されたものであり、多くの被験者実験による結果より通常入浴では得られない肌水分量の増加などの効用があることをご説明いただきました。

「ヒートアイランド熱負荷削減技術とその評価」

木下 進一 氏（大阪府立大学）

ヒートアイランド現象を緩和する方策として、高日射反射率材料による構造物被覆や保水性舗装による日射の潜熱吸収について、その実験結果と数値解析をご紹介いただきました。塗装面の汚れ付着に伴う反射率の経年変化や保水性材料による表面温度の低減効果に関する実験結果をご説明いただきました。

参加者数 47 名

講演会終了後、講演者をお招きし、レストラン「さくら」にて活発に意見交換を行いました。
（参加者数：27名）



藤田 氏



山根 氏



竹森 氏



木下 氏

